



前中 Community School

～「地域とともにある前原中学校」を目指して～

前中ボランティアコーナー ～自分で情報を集めよう!～

本校では、1階の生徒昇降口前の廊下に「前中ボランティアコーナー」を設置しています。ここには、前原中校区（雷山・長糸・前原南・南風）やそれ以外の様々な地域で計画されているボランティア活動の募集案内を掲示しています。このボランティアコーナーに掲示してある各校区のボランティアの情報を自分でチェックして、所定の申込用紙を持ち帰り、日程の確認と保護者のサインをもらってから、自分で参加申込の手続きができるようになっていきます。この「自分で情報を探し、家族と相談し、自らの手で申し込む」という一連のプロセスこそが、自律した大人へと成長するための貴重な学びの機会となります。ぜひ、「自分」から情報を集め、「自分」の意思で地域に貢献できる積極的な姿勢を持ってほしいと思います。詳しい申込の方法等に関しては、上の写真のようにボランティアコーナーに掲示してあります。ぜひ自分で確認するようにしてください（CS担当の齋藤に直接質問してもらっても構いません）。



中学生という多感な時期に、ボランティアに積極的に参加することで、普段の学校生活では味わえないような様々な出会いや体験を積み、人生をより豊かにすることができます。そして、様々なコミュニティや社会に触れ合うことで、生徒たちの視野が広がることは間違いありません。

その成果は、昨年度の「全国学力・学習状況調査」の結果にも顕著に表れています。「人の役に立つ人間になりたいか」という問いに対し、本校では82.5%もの生徒が「あてはまる」と回答しました。これは全国平均（71.3%）を10ポイント以上も上回る数字であり、ボランティア活動を通じて、生徒たちの中に「社会に貢献したい」という尊い意志（自己有用感）が確実に育っている証拠です。

昨年度はのべ1,716名の生徒たちの参加があり、「ボランティアの前中」というイメージがしっかりと定着して来ました。今年度は“2,000名突破”を目指して、福岡マラソンをはじめ積極的にボランティアの情報を発信していきます。ぜひ、各ご家庭でも、子どもたちの背中を後押ししてあげてください。これからも地域から頼りにされる、応援される前中生を目指して、ボランティア活動に積極的に参加していきましょう！



文書でもお知らせしたように、5月5日（火・祝日）に開催される「なんだ、かんだ、糸島だ！イトスキフェス」の募集がきています。たくさんの飲食ブースや体験ブースの出店が予定されており、活動内容については、会場の準備・片付けや運営のお手伝いを予定しています。参加を希望する場合は、参加申込書を4月28日（火）までに、CS（コミュニティスクール）担当齋藤まで提出をお願いします。